

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 山梨市小原東 25-1
企業名 合同会社 TO カンパニー
代表者 代表社員 大高 翼

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は、「誰かの役に立ちたい」という想いを原点に、山梨の「人・情報・想い」をつなぐ事業を展開しています。情報・コミュニティ・サポートの 3 つのアプローチから、地域住民の日常生活の困りごとを解決し、誰もが豊かに暮らせる地域社会の実現を目指しています。弊社の事業活動そのものが SDGs の目指す「誰一人取り残さない」持続可能な地域づくりに直結していることを認識し、関わるすべてのパートナーや地域社会とともに、持続可能な山梨の未来に貢献することを宣言します。

3 側面 (主な分野に☞)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：	
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	やまなし情報メディア わいあいを通じた地元企業の支援と地域経済の活性化	わいあいの加盟店舗数を 2030 年までに 150 店舗へ拡大する。		(進捗率)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	わいあいサポートによる生活支援	地域住民からの相談・解決件数を年間 100 件以上とする。		(進捗率)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	デジタル化の推進によるペーパーレス化と、イベント時における環境配慮・資源循環の啓発	自社運営におけるコピー用紙使用量を前年比 10%削減を継続する。		(進捗率)

2030 年の目指す姿

山梨に暮らす人々が「情報が届かない」「相談できる人がいない」という孤独や困りごとを感じることなく、互いに支え合える温かい地域コミュニティのハブ(中心)となっていることを目指します。デジタルメディアによる経済活性化(経済)、誰もが役割を持てるコミュニティと生活サポート(社会)、そしてそれらを支える持続可能な環境配慮(環境)が一体となり、山梨で生きる人々へ意味のある“TO”を届け続け、地域に最も必要とされる企業であり続けます。

【記載留意点】

- 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第 3 号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件 2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。

- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。